

【議会報告会】

○成年後見サポート事業について、市として積極的に周知すべきであると考え。健康福祉部と市民文化部が連携し、地域の集会等に出向いて資料を配付するだけでも効果があるのではないかと考える。また、出前講座も有効と考える。

⇒議員 同様の思いである。これまで弁護士や行政書士等の専門職が成年後見を担ってきたが、今後の需要の増加に備え、国の制度改正により、一定の研修を修了した市民も市民後見人となることが可能となった。この育成・活用が今後の本市の課題と考えている。当事業は、これまで社会福祉協議会の事業であったが、法改正により市が主体的に行う事業となるため、出前講座も含め、市民文化部とも密に連携をとって推進できるよう後押ししていきたい。

○中心市街地活性化施策の一環として、庁舎東側における新しい図書館の建設が検討されているが、教育民生常任委員会にとっても重要な課題と考える。市民不在で進められているのではないかと危惧するが、意見を聞きたい。

⇒議員 市民にとっては大変関心の高いテーマであると考え。2月定例会議会においては、中心市街地拠点施設整備事業費として予算が上がっており、総務分科会において審査されている。庁舎東側スペースを活用して複合施設を整備した場合、どのような施設ができるのかを調査するものであるが、これにより新しい図書館の場所が決定するというものではないと聞いている。図書館の場所については、市民の間でも、議会においても様々な意見があるため、今後の行政からの提案を受け、議会として意見を出し合いながら最善の方向性を導き出すことになると考える。

○通学路の安全対策について、通学路への防犯カメラの設置はどのようになっているか。また、通学路の危険箇所等を示したマップ等は作成しているのか。

⇒議員 通学路交通安全施設整備事業費の対象には、防犯カメラの設置は含まれていないが、防犯カメラの設置については別途補助金を設けており、危険と思われる箇所について自治会を通して要望を上げれば、設置に係る補助を受けられる可能性がある。

⇒議員 通学路に防犯カメラを設置する場合、児童生徒だけでなく、多くの人が映ること

になり、プライバシーの面で配慮が必要となる。このため、本市では、条例を制定し、防犯カメラの適正な設置とその運用方法について規定している。

⇒議員 浜田小学校や港中学校においては、PTAが通学路の危険箇所等を示したマップを作成し、PTAの広報誌に掲載している。

○第2子以降子育てレスパイトケア事業における一時保育の無料券交付について、一時保育の実施園が少なく、また受け入れ可能人数に限りがある中、受け入れを断るケースも多い。また、一時保育について、主に利用登録制をとっており、空きがあるから即座に受け入れできるということにはならない。そうしたことも当事業の利用が少ない原因の一つではないかと考えるが、無料券の交付に際して保護者にどのような説明を行っているのか確認してほしい。また、なかなか一時保育の受け入れが難しい中、利用を産後6か月までの間としていることも使いにくさに繋がっているのではないか。

⇒議員 第2子以降子育てレスパイトケア事業については、出生届の提出の際に案内を行っているほか、広報よっかいちや市ホームページにおいても周知を行っている。しかし、初年度の利用が少なかったという状況において、現場の受け入れ体制といった根本部分から事業のあり方を考えなければならないと考える。現場の実情について、いただいた意見を執行部に伝え、よりよい制度となるよう議論していきたい。

○小学校のトイレについては、地域の大人も利用するが、高齢者が増えている状況において、膝や腰の痛みから和式の使用が困難な大人も多くいる。また、大人が使用するには便器が小さいため、洋式化を進めるとともに、大人にとっても使いやすいトイレとなるよう見直してほしい。

⇒議員 意見として承る。

○本会議の傍聴によく行くが、傍聴席から議論の内容が聞き取りにくいいため、傍聴環境の改善に心がけてほしい。

⇒議員 傍聴環境については同様の意見が多いため、その改善に向けて取り組みを始めるところである。

○中学校給食検討会より提言が出て1年が経過するが、この1年間で中学校給食庁内基本

構想策定委員会は数回の開催にとどまっているとのことである。提言をベースに、さらに議論を前進させているものと期待していたが、実際にはどのような内容が話し合われたのか。今後、2年にわたって基本構想・基本計画が策定される予定となっているが、少しでも早く、より質の良い中学校給食が実現できるよう努めてほしい。

⇒議員 中学校給食検討会より平成28年3月に提言がなされたが、即座に食缶給食に舵を切ることにはならなかった。そのような中、前市長が食缶給食への移行を表明し、平成29年度当初予算で調査費が計上されるに至ったのが平成28年度の流である。より良い中学校給食をなるべく早期に実現したいとの思いは同様であるが、食缶給食の導入については、自校調理方式や共同調理場方式等様々な実施方式が考えられ、それぞれに対応すべき課題や予算額が異なるために拙速な判断はすべきでない。精査には一定の時間を要すると考えるため、ご理解いただきたい。

⇒議員 実施方式については、以前楠地区で導入されていた“なかよし給食”という手法も考えられ、様々な検討が必要となる。食缶給食の実現までの間にできることとして、平成28年度においては、特定の学校で、現行のデリバリー給食の全員喫食の日を設け、生徒全員が一緒のものを食べる環境に慣れさせるための取り組みを行った。食缶給食の導入までは、今後もできることは何でもしていくという姿勢で臨みたいと考える。

【シティ・ミーティング】

グループAにおいて出された主な意見

- 学校現場では、転落防止のために窓を全開にできず、夏は非常に暑い状況が続いている。空調設備工事は平成31年度に行うとのことだが、学校間で差が出ないように早期に整備をしてほしい。
- 学童保育について、本市は民設民営で行っているが、全国的な傾向を見ても、学校の空き教室等の積極的な活用が必要である。例えば、八郷地区では空き教室を活用した効率的な学童保育の運営ができているため、こうした事例をモデルとして全市に広げていくべきではないか。
- 学童保育所は、保育園のように保護者が選択できないため、そのような点も考慮した取り組みが必要である。
- 少子化傾向に伴い、学童保育に対する市の負担が少なくなり、その分保護者の負担が大

きくなっていると感じている。保護者の負担も勘案し、学童保育に対する市の予算をより充実させるべきではないか。

- 小中学校のバリアフリー化について、児童生徒に焦点が当たっているが、教員の怪我への対応が必要な場合もあり、このような観点からもユニバーサルデザイン化に向けた環境整備を進めるべきである。
- 小中学校のバリアフリー化、エレベーターの設置について、積極的に訴えている人がおり、具体的にどの学校に求められるのかある程度分かる状況であることから、児童生徒が自由に校内を移動できるよう、スピード感を持って整備を進めてほしい。
- 障害者にとってのバリアとは、健常者の視点からでは分からないこともあるため、その点も勘案してバリアフリー化に取り組んでほしい。
- 今後のインターハイ、国体の開催に向けて、各小中学校としても機運を高めていくべきではないか。

グループBにおいて出された主な意見

- 中心市街地活性化の一環として、庁舎東側への新しい図書館の設置が検討されているが、図書館が教育委員会や教育民生常任委員会から離れて議論をされており、箱物整備に重点が置かれ、良いものはできないと考える。図書館員については様々な意見を持つ人がいるため、図書館や教育委員会の専門的知見を活かし、今一度図書館のあり方を考えてほしい。
- 他市町においては、商業施設と市立図書館が複合となっている施設もあり、それもひとつのあり方ではないかと考える。
- 新しい図書館について、広く市民の意見を聞くとのことだが、出た意見を政策にどう反映するのか定めたルールはない。意見の反映が偏ってはいけませんが、市民意見の取扱いについて定めることでより公平な施策展開に繋がると考える。
- 市民意見の聴取について、取りうる手法は様々であるが、現在のように中心市街地活性化施策の一環として図書館を検討するのは、すでにバイアスのかかったような手法に感じられる。このような手法は改めるべきではないか。
- 現在、エレベーターの設置されていない市内小中学校の肢体不自由児の昇降に際しては、階段昇降機の使用が基本となっているが、実際には移動に時間がかかるため、各階に車いすを配置し、教員が児童を抱いて昇降しているという場合が多いという現状を理解し

てほしい。

- 県内他市においては、肢体不自由児の保護者の働きかけにより、改修の優先順位を繰り上げエレベーターの設置に至ったという事例も聞いているため、積極的な働きかけをお願いしたい。
- 教育委員会に対しては何度もエレベーター設置の要望を行っており、教育委員会としても把握しているはずであるが、設置できない理由を探しているようにも感じており、もう少し助けてほしいという思いである。
- 4月より橋北こども園の運営がスタートするが、議員においても視察を行い、0歳から5歳までの児童の生活に適した施設となっているか見極めてほしい。その上で、子供の命を守るためにも改善すべき点があるのであれば、早急に改善すべきである。特に、こども園部分のトイレは1カ所のみであること、2階にある保育室への階段での昇降について、不安がある。
- 通学路の安全対策は、教育委員会と都市整備部において行っているが、これは無駄もあると考えるため、年数をかけてでも一本化してほしい。また、防犯カメラの設置に関して、維持管理についても補助制度を設けてほしい。
- 幼稚園について、全室にエアコンを設置してほしい。